

## 事務事業一覧表

施策番号	0601	施策名	高齢者活動支援
副題	高齢者の就労や自主的な活動を支援し、社会参加を促進します		
事務事業名	所管課	頁	
シルバー人材センター助成	高齢者支援課	226	
IT・活動情報サロン	地域包括ケア担当課	227	
生きがい支援講座事業	地域包括ケア担当課	228	
異世代・地域交流事業	地域包括ケア担当課	229	
ゲートボール場維持管理	地域包括ケア担当課	230	
高齢者クラブ助成	地域包括ケア担当課	231	
高齢者クラブ連合会助成	地域包括ケア担当課	232	
シニア活動支援センター維持管理	地域包括ケア担当課	233	
シニア就業支援事業費助成	地域包括ケア担当課	234	
シニア向けパソコン講座等運営委託	地域包括ケア担当課	235	
社会参加セミナー委託	地域包括ケア担当課	236	
シルバーカレッジ	地域包括ケア担当課	237	
地域福祉活動費助成	地域包括ケア担当課	238	

事務事業一覧表

事務事業名	担当部		関係課	決算状況				活動指標					
	担当課			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3		
予算説明書(会計、款、項、目、説明等)													
事業内容													
シルバー人材センター助成	福祉部		—	決算	①執行額(千円)	80,832	74,669	81,855	会員数(年度末時点)	人	2,829	2,823	2,790
	高齢者支援課				②間接額(千円)	0	0	0					
一般	4	2	1	3(3)	③人件費	0.20	0.20	0.20					
<b>【概要】</b> シルバー人材センター事務局運営にかかる経費の一部を補助すること等により、就業を希望する多くの高齢者に適切な就業機会を提供するとともに高齢者の社会参加・生きがいを支援する。 <b>【実施内容】</b> ・事務局及び作業所の職員人件費や管理運営費等に対して補助している。 ・作業所は、区とシルバー人材センターの間で公有財産無償貸付契約を締結している。				③人件費	1,580	1,560	1,520	就業延べ日数	日	320,471	305,355	304,634	
				総コスト(①+②+③)	82,412	76,229	83,375						
/													

### 事務事業一覧表

事務事業名	担当部		関係課	決算状況				活動指標										
	担当課			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3							
予算説明書(会計、款、項、目、説明等)																		
事業内容																		
IT・活動情報サロン	福祉部		—	決算	①執行額(千円)	7,056	5,959	7,393	延べ来場者数	人	20,582	7,301	10,908					
	地域包括ケア担当課				②間接額(千円)	0	0	0										
一般	4	2	1	7(1)		③人件費	業務量(人)	0.30	0.30	0.35								
<b>【概要】</b> シニアに関する情報の提供や各種事業、交流支援等を実施するとともに、シニアのパソコンのスキルアップをするための講座や相談業務を行う。				③人件費		1,820	1,870	2,270										
				総コスト(①+②+③)		8,876	7,829	9,663	IT・活動情報サロン内のパソコン講座・パソコン相談数	人	879	635	522					
<b>【運営】</b> NPO法人葛飾アクティブ・COMに委託  <b>【場所・開室時間】</b> シニア活動支援センター地下1階、毎週日曜日～木曜日 午前9時～午後4時  <b>【事業内容】</b> ・喫茶軽食カフェ「Cha! Cha! Cha!」の運営 ・健康ダーツ、健康麻雀等の高齢者の仲間づくりや交流の支援 ・ボランティア活動等の情報提供やアドバイス ・シニアフォーラムの開催、初心者リンパ体操、健康ダーツ等の体験講座 ・パソコン( 아이폰・アンドロイド)講座の開催およびパソコンに関する相談業務 ・メールマガジン、情報誌「KACニュース」、ミニコミ誌「かつしかまちナビ」の発行 ・シニア活動支援センター情報誌「じぶんすたいる」の発行  <b>【受講料】</b> ・パソコン教室は月10回程度実施し、1回あたり平均1,000円程度 ・リンパ体操や趣味の講座は400円～1,500円																		
										パソコン教室コース数	コース	107	113	121				
												体験講座の回数	回	11	8	13		

事務事業一覧表

事務事業名	担当部		関係課	決算状況				活動指標					
	担当課			内訳	R1	R2	R3		単位	R1	R2	R3	
予算説明書(会計、款、項、目、説明等)													
事業内容													
生きがい支援講座事業	福祉部		—	決算	①執行額(千円)	1,830	754	824	講座参加者数	人	572	187	198
	地域包括ケア担当課				②間接額(千円)	0	0	0					
一般	4	2	1	③人件費		0.85	0.35	0.70					
						5,730	2,730	4,020					
1 実施講座 「優しいヨガ」「日本の歌を歌う」「羊毛フェルトで干支を作る」「シニアの英会話」など。 令和3年度は7講座実施 (新型コロナウイルス拡大のため一部中止)				総コスト(①+②+③)		7,560	3,484	4,844	講座開催数	回	16	7	7
2 回数 1講座2～8回													
3 受講料 事業経費(講師報償費)の1/2程度を受益者負担として設定(別途教材費)													
4 募集方法 広報かつしか、チラシ、区ホームページ等で周知し、往復はがきによる申込み。応募者が定員を上回った場合は抽選。													

事務事業一覧表

事務事業名	担当部 担当課		関係課	決算状況				活動指標					
	予算説明書(会計、款、項、目、説明等)			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3		
事業内容													
異世代・地域交流事業	福祉部		—	決算	①執行額(千円)	223	103	216	異世代・地域交流参加者数	人	1,345	218	214
	地域包括ケア担当課				②間接額(千円)	0	0	0					
一般	4	2	1		業務量(人)	0.60	0.35	0.45					
				③人件費	3,365	2,260	2,770						
1 囲碁、将棋を通じた地域交流 葛飾区囲碁連盟、葛飾区将棋連盟に講師を依頼して実施している。 令和3年度は、将棋初心者講座、囲碁初心者講座の2講座を開催した。(将棋8回、囲碁8回)				総コスト(①+②+③)	3,588	2,363	2,986	実施回数(囲碁初心者講座、将棋初心者講座)	回	15	10	16	
2 シニア週間記念行事による地域交流 9月の老人週間に合わせて、シニア週間記念行事を実施している。(1日間) 令和3年度は、記念公演を計画したがコロナウイルス拡大のため中止													

事務事業一覧表

事務事業名	担当部 担当課		関係課	決算状況				活動指標					
	予算説明書（会計、款、項、目、説明等）			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3		
事業内容													
ゲートボール場維持 管理	福祉部		—	決算	①執行額(千円)	6,412	511	740	ゲートボール場維持管理数	箇所	4	4	4
	地域包括ケア担当課				②間接額(千円)	0	0	0					
一般	4	2	1		業務量(人)	0.05	0.05	0.10					
【概要】 区が公有地や民有地を活用してゲートボール場を設置し、管理している。令和3年度末現在4か所。 (内訳) ・公有地2か所（上千葉、西亀有） ・民有地2か所（上平井、立石） 【実施内容】 区は、主にハード面の維持管理を行う（土地、看板、コート、水飲み場等）。その他、民有地の一部について、土地の賃借料と維持費を支出している。利用調整及び清掃用具等の管理は、当該ゲートボール場を利用する高齢者クラブ等の団体間で行っている。				③人件費	395	245	500						
				総コスト（①+②+③）	6,807	756	1,240						

### 事務事業一覧表

事務事業名	担当部 担当課		関係課	決算状況				活動指標					
	予算説明書（会計、款、項、目、説明等）			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3		
事業内容													
高齢者クラブ助成	福祉部		—	決算	①執行額(千円)	34,368	32,544	32,155	助成件数	件	151	147	142
	地域包括ケア担当課				②間接額(千円)	0	0	0					
一般	4	2	1	③人件費	業務量(人)	0.35	0.55	0.55					
概ね60歳以上で、会員構成人数が概ね30人以上の高齢者団体に以下の助成を行う。 1 団体助成 高齢者クラブの種々の活動のうち、社会奉仕活動・生きがいを高める活動・健康づくり活動の事業を対象にして、クラブ会員数規模による月額単価で団体運営費を助成する。 2 事業助成 友愛実践活動事業助成、地域福祉活動事業助成を行う。					2,765	3,420	3,530						
					総コスト(①+②+③)	37,133	35,964	35,685	高齢者クラブ会員加入率	%	7.4	7.0	6.5
				/				高齢者クラブの会員数	人	10,223	9,768	9,081	
				/									

事務事業一覧表

事務事業名	担当部 担当課		関係課	決算状況				活動指標					
	予算説明書（会計、款、項、目、説明等）			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3		
事業内容													
高齢者クラブ連合会 助成	福祉部 地域包括ケア担当課		—	決算	①執行額(千円)	1,695	1,195	1,442	高齢者クラブの団体数	クラブ	151	147	142
一般	4	2	1		②間接額(千円)	0	0	0					
					業務量(人)	0.35	0.55	0.55					
高齢者クラブ連合会が行う次の事業に要する経費を助成する。				③人件費		2,765	3,420	3,530	高齢者クラブの会員数	人	10,223	9,768	9,081
【助成内容】				総コスト(①+②+③)		4,460	4,615	4,972					
(1) 一般事業				/									
① 連合会の運営事業													
② 連合会会員の福祉向上と親睦に関する事業													
③ 連合会会員の知識の向上に関する事業													
④ その他連合会の目的達成に必要な事業													
(2) 特別事業													
① 指導者育成研修事業													
② 軽スポーツ事業													
③ 教養文化事業													
④ 連合会主催の事業													
(3) 管理運営費													
① 什器・備品													

事務事業一覧表

事務事業名	担当部 担当課		関係課	決算状況				活動指標					
	予算説明書(会計、款、項、目、説明等)			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3		
事業内容													
シニア活動支援センター維持管理	福祉部		—	決算	①執行額(千円)	54,994	43,855	40,061	年間利用者数	人	95,111	26,301	35,532
	地域包括ケア担当課				②間接額(千円)	0	0	0					
一般	4	2	2	1	③人件費	0.60	0.60	0.55					
<b>【対象】</b> 区内在住で55歳以上の方及び区内在住の55歳以上を中心とした団体  <b>【事業内容】</b> ・シニアの方が安全で快適な時間を過ごせるよう、施設の設備保全と管理を行う。 ・シニアの社会参加及び介護予防事業の企画・運営、予算執行管理等を行う。  <b>【開館日・開館時間】</b> 年末年始及び特別清掃日を除く通年、9:00～21:00 ※浴室は、祝日、年末年始を除く平日、12:00～15:00(R2.3.2から休止、R3.11.15から再開、R4.1.21から休止、R4.5.23から再開)				業務量(人)	4,190	4,210	4,050						
				総コスト(①+②+③)	59,184	48,065	44,111	年間団体活動施設利用数	数	963	470	973	

事務事業一覧表

事務事業名	担当部 担当課		関係課	決算状況				活動指標							
	予算説明書(会計、款、項、目、説明等)			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3				
事業内容															
シニア就業支援事業 費助成	福祉部 地域包括ケア担当課		—	決算	①執行額(千円)	11,524	13,795	13,541	就職者数	人	89	109	100		
一般	4	2	1		②間接額(千円)	0	0	0							
					業務量(人)	0.10	0.10	0.15							
				③人件費		790	780	1,140							
<p>葛飾区社会福祉協議会に対し、区が補助金を交付して、同協議会が無料職業紹介所「ワークスかつしか」を運営し、高齢者の経済的な自立や健康・生きがいを支援している。</p> <p>【内容】 就労情報の提供、求職者のニーズに応じた就業斡旋・就業相談、区内事業所を対象として雇用開拓等を行う(対象年齢は概ね55歳以上)。</p> <p>【実施場所】 シニア活動支援センター1階</p> <p>【相談時間】 月曜～金曜 午前9時～午後5時</p> <p>【周知方法】 ・区広報紙、社協だよりへの掲載 ・区役所、ハローワーク等でのリーフレット配布</p>				総コスト(①+②+③)		12,314	14,575	14,681	求職者数	人	1,445	1,467	1,600		
											求人開拓件数	件	1,501	2,662	3,051

事務事業一覧表

事務事業名	担当部 担当課		関係課	決算状況				活動指標					
	予算説明書(会計、款、項、目、説明等)			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3		
事業内容													
シニア向けパソコン講座等運営委託	福祉部		—	決算	①執行額(千円)	3,692	3,396	4,272	パソコン何でも相談延べ件数	件	1,319	639	654
	地域包括ケア担当課				②間接額(千円)	0	0	0					
一般	4	2	1		業務量(人)	0.20	0.30	0.25					
				③人件費	1,030	1,655	1,250						
				総コスト(①+②+③)	4,722	5,051	5,522	パソコン講座延べ参加者数	人	852	562	775	
<b>【事業内容】</b> ・水元・たつみ・堀切憩い交流館でパソコン講座、パソコン相談の実施 ・高齢者の交流を目的とした地域福祉事業の実施(水元) (地域福祉事業の実施内容) リンパ体操、健康グッズ、墨彩画、懐かしの歌と映像の鑑賞、スマホ初心者講座、ミニ門松作り等  <b>【受講料】</b> ・パソコン講座は月2回～4回実施し、1回あたり平均1,000円程度				/				地域福祉事業延べ参加者数	人	1,687	515	1,581	

事務事業一覧表

事務事業名	担当部		関係課	決算状況				活動指標					
	担当課			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3		
予算説明書(会計、款、項、目、説明等)													
事業内容													
社会参加セミナー委託	福祉部		—	決算	①執行額(千円)	720	44	396	セミナー参加者数	人	30	—	22
	地域包括ケア担当課				②間接額(千円)	0	0	0					
一般	4	2	1	7(3)		③人件費	業務量(人)	0.30	0.30	0.35			
<b>【概要】</b> シニアの方々を対象に、社会参加のきっかけ・仲間づくりや、ボランティアなど地域活動のための知識や技術を習得していただくために、社会参加セミナー(講座)を開催するもの。				総コスト(①+②+③)		2,370	2,340	2,660	講座終了後、自主グループ設立等の支援を行った数	グループ	1	1	1
				3,090		3,090	2,384	3,056					
<b>【内容】</b> 1 講座の実施 講座は発表会や体験活動等、ボランティア活動に繋がる内容を全4回で開催する。 受講料は、教材費等の実費相当分を徴収する。  2 講座受講者への支援 講座終了後、高齢者の社会参加活動を支援するシニアボランティアとして、地域で活動できるようにの担い手を育てるように、継続的に支援していく。				/									

事務事業一覧表

事務事業名	担当部		関係課	決算状況				活動指標					
	担当課			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3		
予算説明書(会計、款、項、目、説明等)													
事業内容													
シルバーカレッジ	福祉部		—	決算	①執行額(千円)	580	512	512	講座参加者数	人	393	157	151
	地域包括ケア担当課				②間接額(千円)	0	0	0					
一般	4	2	1	7(5)		③人件費	業務量(人)	0.25	0.20	0.35			
<p>1 概要</p> <p>シニアが生きがいを持って豊かな生活を営むことができるようにテーマを選定して講座を実施し、生涯学習の機会を確保する。</p> <p>4講座(1講座4回コース) 各定員80名 受講料500円(講師報償費の1/2程度)</p> <p>※区民大学単位認定講座</p> <p>令和3年度は、新型コロナウイルス感染予防のため、4講座、各定員56名 受講料700円で実施</p> <p>2 対象者</p> <p>区内在住の65歳以上</p> <p>3 募集方法</p> <p>広報かつしか、チラシ、区ホームページ等で周知し、往復はがき、電子申請による申込み。応募者が定員を上回った場合は抽選。</p> <p>※4講座中、1講座で要約筆記を取り入れている。</p>				③人件費	1,700	1,325	2,140						
				総コスト(①+②+③)	2,280	1,837	2,652	講座開催数	回	5	4	4	
/													

事務事業一覧表

事務事業名	担当部		関係課	決算状況				活動指標					
	担当課			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3		
予算説明書(会計、款、項、目、説明等)													
事業内容													
地域福祉活動費助成	福祉部		—	決算	①執行額(千円)	579	0	88	助成団体数	団体	6	0	1
	地域包括ケア担当課				②間接額(千円)	0	0	0					
一般	4	2	1		業務量(人)	0.05	0.05	0.20					
				③人件費	395	390	1,000						
				総コスト(①+②+③)	974	390	1,088						
<p>【概要】 区内において自主的かつ継続的に介護予防の活動を行っている団体に対して、活動に伴う事業に要する経費の一部を助成する。</p> <p>【対象団体】 ① 会員が10人以上で、半数以上が60歳以上の区民である団体 ② 区内に活動拠点がある自主活動団体及び特定非営利活動法人 ※過去にこの助成金の交付を受けた団体を除く。</p> <p>【助成金額】 施設使用料や活動に必要な器具・器材の購入費、活動に係る人件費・材料費・保険料等について総額10万円を限度に助成する(施設使用料は10/10、他は必要経費の2/3を補助)。</p>				/									

## 事務事業一覧表

<b>施策番号</b>	0602	<b>施策名</b>	介護予防	
<b>副題</b>	高齢者の介護予防活動への支援を充実させます			
<b>事務事業名</b>		<b>所管課</b>	<b>頁</b>	
介護支援サポーター事業		地域包括ケア担当課	240	
介護予防普及啓発		地域包括ケア担当課	241	
介護予防・生活支援サービス事業		介護保険課	242	

事務事業一覧表

事務事業名	担当部		関係課	決算状況				活動指標					
	担当課			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3		
予算説明書(会計、款、項、目、説明等)													
事業内容													
介護支援サポーター事業	福祉部		—	決算	①執行額(千円)	12,265	13,252	14,272	介護支援サポーター登録者数	人	653	630	656
	地域包括ケア担当課				②間接額(千円)	0	0	0					
介護	3	2	1	③人件費	業務量(人)	0.20	0.30	0.30					
介護支援サポーターとしての登録を受けた者が行うサポーター活動に応じてポイントを付与し、年度終了後、本人の申出によりポイントを換金又は寄付することができる。  1 対象者 区内在住の満65歳以上の介護保険サービスを利用していない方 2 登録方法 ・社会福祉協議会の「説明会・基礎研修会」に参加して登録 ・シニア活動支援センターの「養成講座」に参加して登録 3 活動内容 ・介護保険施設等での活動(話し相手、散歩の介護補助、身だしなみのお手伝い、配膳・下膳ほか) ・区内で行われている介護予防事業での運営指導活動 4 評価ポイントの付与 ・1時間に1スタンプ(100ポイント=100円)、1日2スタンプが上限 ・介護予防事業の運営指導活動は1回につき1スタンプ 5 管理機関 社会福祉協議会(区が委託)				総コスト(①+②+③)	1,580	1,470	1,760	介護支援サポーター受入施設数	施設	87	94	95	
								介護支援サポーター説明会・基礎研修会実施回数	回	4	4	5	

### 事務事業一覧表

事務事業名	担当部		関係課	決算状況				活動指標					
	担当課			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3		
予算説明書(会計、款、項、目、説明等)													
事業内容													
介護予防普及啓発	福祉部		健康づくり課 生涯学習課 リサイクル清掃課	決算	①執行額(千円)	1,678	1,311	1,508	事業参加人数	人	592	347	297
	地域包括ケア担当課			②間接額(千円)	0	0	0						
介護	3	2	1	③人件費		0.60	0.60	1.00					
ふれあい銭湯事業				業務量(人)		3,870	4,445	7,340					
【対象】 区内に住所を有し、介助なしで会場まで通える おおむね65歳以上の高齢者				総コスト(①+②+③)		5,548	5,756	8,848	事業実施回数	回	85	57	66
【内容】 区内9銭湯の開店前の時間(1時間程度)に、銭湯 の脱衣所などを活用して、次のプログラムを行 う。 (1)簡単な体操 (2)脳の活性化を目指す (3)レクリエーション (4)生活や健康維持に役立つ講話													
【回数】 各銭湯 月に1回													
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令 和3年5,8,9月は全面中止 4,6月は一部中止													

事務事業一覧表

事務事業名	担当部	関係課	決算状況				活動指標					
	担当課		内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3		
予算説明書(会計、款、項、目、説明等)												
事業内容												
介護予防・生活支援サービス事業	福祉部	—	決算	①執行額(千円)	994,189	920,480	926,899	A型サービスの利用者	人	42,431	38,687	37,825
	介護保険課			②間接額(千円)	0	0	0					
介護	3	1	1	1(1)等	③人件費	業務量(人)	1.50	1.50	1.50			
<p>1 経過</p> <p>介護予防・生活支援サービス事業は、介護保険法(以下、「法」という。)第115条の45の規定に基づく地域支援事業として実施しているものである。</p> <p>2 実施内容</p> <p>① 訪問型サービス(A型)</p> <p>ヘルパーが利用者の自宅に伺い、主に買い物や調理、清掃や洗濯などの家事を支援するもの。</p> <p>② 通所型サービス(A型)</p> <p>利用者がデイサービスに通い、リハ職等の支援を受け、重度化防止のための訓練を受けるもの。</p>			③人件費	11,850	11,700	11,400						
			総コスト(①+②+③)	1,006,039	932,180	938,299						

## 事務事業一覧表

施策番号	0603	施策名	高齢者要介護・自立支援
副題	高齢者が必要な介護や自立支援を受け、安心して生活できるようにします		
事務事業名	所管課	頁	
特別養護老人ホーム等大規模改修費助成	福祉管理課	245	
おむつ支給・使用料助成(高齢者)	高齢者支援課	246	
家族介護者支援事業委託	高齢者支援課	247	
家庭用卓上電磁調理器購入費助成	高齢者支援課	248	
救急医療情報キット給付事業	高齢者支援課	249	
くつろぎ入浴事業	高齢者支援課	250	
高齢者虐待防止事業	高齢者支援課	251	
高齢者住宅設備改修費助成	高齢者支援課	252	
高齢者自立支援住宅改修費助成	高齢者支援課	253	
出張理美容事業(高齢者)	高齢者支援課	254	
シルバーカー購入費助成	高齢者支援課	255	
寝具乾燥消毒委託(高齢者)	高齢者支援課	256	
生活支援ショートステイ委託	高齢者支援課	257	
地域包括支援センター運営委託	高齢者支援課	258	
長寿慰労事務	高齢者支援課	259	
特別永住者給付金事業	高齢者支援課	260	
特別養護老人ホーム等措置	高齢者支援課	261	
配食サービス事業(高齢者)	高齢者支援課	262	
福祉総合窓口受付業務委託	高齢者支援課	263	
補聴器購入費助成(高齢者)	高齢者支援課	264	
見守り型緊急通報システム使用料助成(高齢者)	高齢者支援課	265	
養護老人ホーム措置	高齢者支援課	266	
一般事務(介護保険)	介護保険課	267	
介護給付適正化推進事業	介護保険課	268	
介護認定審査会運営	介護保険課	269	
介護認定調査	介護保険課	270	
家族介護慰労金支給	介護保険課	271	
高額介護サービス費等貸付金	介護保険課	272	

## 事務事業一覧表

<b>施策番号</b>	0603	<b>施策名</b>	高齢者要介護・自立支援	
<b>副題</b>	高齢者が必要な介護や自立支援を受け、安心して生活できるようにします			
<b>事務事業名</b>		<b>所管課</b>	<b>頁</b>	
生計困難者等利用者負担額軽減		介護保険課	273	
総合事業生活介護員研修		介護保険課	274	
保険給付(介護保険)		介護保険課	275	

事務事業一覧表

事務事業名	担当部		関係課	決算状況				活動指標					
	担当課			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3		
予算説明書(会計、款、項、目、説明等)													
事業内容													
特別養護老人ホーム 等大規模改修費助成	福祉部		—	決算	①執行額(千円)	42,111	61,825	9,985	施設改修数	箇所	4	3	2
	福祉管理課				②間接額(千円)	0	0	0					
一般	4	2	1	③人件費	業務量(人)	0.25	0.40	0.60	改修相談件数	件	4	6	5
1(1)						1,975	3,120	4,560					
介護保険法の施行に伴い、葛飾区が設置し社会福祉法人に運営を委託していた特別養護老人ホーム、短期入所生活介護(ショートステイ)及び在宅サービスセンターについては、事業主体を社会福祉法人に移管(平成13年4月1日、在宅サービスセンターの単独型のみ平成14年4月1日)した。 その後、区は、平成21年1月に補助要綱を定め、施設の大規模改修に要する経費の3/4及び災害復旧に要する経費の10/10を補助することにより、施設の利用者に良好な介護サービスを提供できる環境を確保し、高齢者福祉の向上に努めている。 また、区は令和元年度に民設民営の特別養護老人ホーム(併設する短期入所生活介護を含む)の大規模改修に要する経費の一部を補助する要綱を定め、補助対象施設を拡大し、より一層の高齢者福祉の向上に努めている。				総コスト(①+②+③)	44,086	64,945	14,545						

事務事業一覧表

事務事業名	担当部	関係課	決算状況				活動指標					
	担当課		内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3		
予算説明書(会計、款、項、目、説明等)												
事業内容												
おむつ支給・使用料 助成(高齢者)	福祉部	障害福祉課	決算	①執行額(千円)	110,786	117,646	119,239	利用者数	人	1,804	1,771	2,043
	高齢者支援課		②間接額(千円)	0	0	0						
一般	4	2	1	業務量(人)	1.00	1.00	1.00					
【対象者】 区内在住で、住民税非課税世帯に属する常時失禁状態の方のうち、次のいずれかに該当する者 ・要介護度が2以上の者(65歳未満で特定疾病により認定を受けている者を含む) ・65歳以上で、身体障害者手帳1,2級か愛の手帳1,2度を所持している者 ・65歳以上で、脳性まひか進行性筋萎縮症の者			③人件費		7,900	7,800	7,600					
【現物支給】 区が作成したカタログからポイント制(要介護度等に応じて上限ポイント有)で紙おむつの種類・数量・組み合わせを自由に選択し、区と契約した事業者が自宅などに配送する。			総コスト(①+②+③)		118,686	125,446	126,839					
【使用料助成】 入院等で病院等から指定された紙おむつしか使用できない場合は、おむつ代金の一部を助成する。要介護度等に応じて、支給できる助成限度額を定めている。												

事務事業一覧表

事務事業名	担当部		関係課	決算状況				活動指標					
	担当課			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3		
予算説明書(会計、款、項、目、説明等)													
事業内容													
家族介護者支援事業 委託	福祉部		—	決算	①執行額(千円)	882	922	717	利用者数	人	10	8	6
	高齢者支援課				②間接額(千円)	0	0	0					
一般	4	2	1	③人件費	業務量(人)	0.10	0.10	0.25					
						790	780	1,900					
					総コスト(①+②+③)	1,672	1,702	2,617					
65歳以上の高齢者もしくは、40歳から64歳で要支援1、2もしくは要介護1～5の認定を受けている方を主に介護している者(今後介護する見込みの者を含む)を対象に、日常の介護で特に困難と感じている介護技術について、訪問アドバイザーが葛飾区内の主たる家族介護者または要介護者の居宅を訪問し、介護に関する知識や技術のレッスンおよび区の高齢者福祉サービスの案内を行う。					/								

事務事業一覧表

事務事業名	担当部		関係課	決算状況				活動指標					
	担当課			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3		
予算説明書（会計、款、項、目、説明等）													
事業内容													
家庭用卓上電磁調理器 購入費助成	福祉部		—	決算	①執行額(千円)	307	271	410	助成件数	件	18	16	24
	高齢者支援課				②間接額(千円)	0	0	0					
一般	4	2	1	6(8)		③人件費	業務量(人)	0.10	0.05	0.05			
【対象者】 見守り型緊急通報システムを利用している世帯のうち、介護認定が要支援2までの者で、配食サービスを受けていない者								790	390	380			
【実施内容】 区が設定した家庭用卓上電磁調理器及び専用調理器具（片手鍋、両手鍋、ケトル、フライパン）の組み合わせの中から限度額の範囲内で利用者が選択し、購入費の一部を助成する。													
【助成金額】 購入費用の限度額は20,000円（自己負担は1割）で、助成は1世帯につき1回限りとする。								1,097	661	790			

事務事業一覧表

事務事業名	担当部		関係課	決算状況				活動指標						
	担当課			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3			
予算説明書(会計、款、項、目、説明等)														
事業内容														
救急医療情報キット 給付事業	福祉部		—	決算	①執行額(千円)	84	279	55	給付件数(累計)	件	6,480	6,979	7,491	
	高齢者支援課				②間接額(千円)	0	0	0						
一般	4	2	1	6(6)	③人件費	業務量(人)	0.10	0.05						0.05
【対象者】 65歳以上のひとり暮らしの者、日中または夜間に一人になることのある者、または同居する家族が認知症等によりひとり暮らしと同様の状況にある者など 【実施内容】 かかりつけ医療機関や持病等の緊急時に必要な情報を保管する救急医療情報キットを、葛飾区医師会所属医療機関、区役所高齢者支援課及び各高齢者総合相談センターの窓口で給付する。					790	390	380							
				総コスト(①+②+③)	874	669	435							
				/										

事務事業一覧表

事務事業名	担当部		関係課	決算状況				活動指標					
	担当課			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3		
予算説明書(会計、款、項、目、説明等)													
事業内容													
くつろぎ入浴事業	福祉部		—	決算	①執行額(千円)	103,237	102,038	95,699	年間延べ利用者数	人	431,942	427,173	389,536
	高齢者支援課				②間接額(千円)	0	0	0					
一般	4	2	1	5(2)	③人件費	0.30	0.20	0.20					
<b>【対象者】</b> 区内に住所を有する70歳以上の者(新しく70歳になる方は70歳の誕生月の初日から対象) <b>【実施内容】</b> 東京都公衆浴場業生活衛生同業組合葛飾支部と足立支部に委託して実施。希望者に「くつろぎ入浴証」を発行する。対象となる公衆浴場は、葛飾区内のすべて浴場(24浴場)と足立区内の2浴場。 <b>【費用負担】</b> 利用者は浴場利用料480円のうち、1回240円を負担する。区は利用料240円と事務経費を負担する。 (令和4年7月15日より浴場利用料が500円へ値上げされたことに伴い、利用者負担額250円、区負担額250円に改定)				業務量(人)	2,370	1,560	1,520						
				総コスト(①+②+③)	105,607	103,598	97,219						

### 事務事業一覧表

事務事業名	担当部		関係課	決算状況				活動指標								
	担当課			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3					
予算説明書（会計、款、項、目、説明等）																
事業内容																
高齢者虐待防止事業	福祉部		—	決算	①執行額(千円)	30	10,987	4,229	虐待通報相談件数	件	2,830	3,376	2,740			
	高齢者支援課				②間接額(千円)	0	0	0								
一般	4	2	1	③人件費	業務量(人)	1.60	3.50	3.30								
						12,640	27,300	25,080								
					総コスト(①+②+③)	12,670	38,287	29,309	シェルター保護実績	人	71	14	12			
<p>緊急に保護が必要な高齢者について、シェルター施設等を活用して安全を確保する。あわせて、高齢者の尊厳の保持という観点から、区及び地域の関係機関等の連携により、地域における高齢者虐待防止のためのネットワークの形成、及びその運用を行い、もって、高齢者が安心して生活できる「虐待ゼロ」の地域社会づくりをめざす。</p> <p>1 要保護高齢者の緊急保護 2 高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会 3 虐待事例検証会 4 普及啓発事業 5 家族等介護支援事業</p>					/							虐待対応最終結案件数	件	101	69	50
												高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会開催回数	回	3	0	1
												虐待事例検証会議開催回数	回	2	0	3
												虐待防止に関する研修会等の開催回数	回	1	0	1
												家族等介護支援事業の利用者数	人	5	0	1

事務事業一覧表

事務事業名	担当部 担当課		関係課	決算状況				活動指標					
	予算説明書(会計、款、項、目、説明等)			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3		
事業内容													
高齢者住宅設備改修 費助成	福祉部 高齢者支援課		—	決算	①執行額(千円)	57,314	42,108	57,619	助成人数	人	176	123	171
一般	4	2	1		②間接額(千円)	0	0	0					
					業務量(人)	0.40	0.40	0.45					
【対象者】 65歳以上(40~64歳で特定疾病により介護認定を受けている者も含む)の在宅生活をしている者で、要支援・要介護認定を受けており、在宅での生活を継続するために住宅改修が必要と認められる者				③人件費		3,160	3,120	2,250					
【助成金額】 助成対象工事限度額は①浴槽の取替：379,000円 ②流し台・洗面台の取替：156,000円③階段昇降機：1,332,000円				総コスト(①+②+③)		60,474	45,228	59,869					
【費用負担】 限度額内の対象工事費の10%~30%及び限度額を超えた分や対象外工事費は利用者が負担する。平成29年度から生活保護受給者の利用者負担はなし。				/									

事務事業一覧表

事務事業名	担当部 担当課		関係課	決算状況				活動指標					
	予算説明書(会計、款、項、目、説明等)			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3		
事業内容													
高齢者自立支援住宅 改修費助成	福祉部 高齢者支援課		—	決算	①執行額(千円)	40,167	36,158	40,405	助成人数	人	274	249	265
				②間接額(千円)	0	0	0						
一般 4 2 1	6(1)		③人件費	業務量(人)	0.40	0.40	0.45						
【対象者】 在宅生活をしている「65歳からのいきいき元気度チェック」で運動機能が低下している者及びこれに準ずる者 【助成金額】 在宅での生活を継続するために住宅改修が必要と認められる者に対し、転倒予防等のための住宅改修に要する経費を助成する。 助成対象工事限度額は200,000円。助成対象となる工事は、①手すりの取り付け②段差の解消③滑り防止・移動の円滑化のための床材の変更④引き戸等への扉の取替及び新設⑤和式便器の洋式化 【費用負担】 限度額内の対象工事費の10%及び限度額を超えた分や対象外工事費は利用者が負担する。平成29年度から生活保護受給者の利用者負担はなし。													
				総コスト(①+②+③)	43,327	39,278	42,655						

事務事業一覧表

事務事業名	担当部		関係課	決算状況				活動指標					
	担当課			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3		
予算説明書(会計、款、項、目、説明等)													
事業内容													
出張理美容事業(高齢者)	福祉部		障害福祉課	決算	①執行額(千円)	10,113	11,310	12,661	サービス提供回数	回	2,096	2,337	2,624
	高齢者支援課				②間接額(千円)	0	0	0					
一般	4	2	1	4(2)	③人件費	0.30	0.40	0.40					
<b>【対象者】</b> ・在宅の65歳以上(65歳未満で特定疾病により介護認定を受けている者を含む)で要介護3以上の介護認定を受け外出が困難な者 ・65歳以上で身体障害者手帳1、2級もしくは愛の手帳1、2度を所持し、外出が困難な者 <b>【実施内容】</b> 区内の理容業者組合及び美容業者組合と委託契約し、高齢者の自宅で理美容サービスを行う。利用は年6回(申請月によって利用回数は異なる)までとする。 <b>【費用負担】</b> 利用者負担は調髪・カットともに1回当たり500円とし、区は1回当たり4,800円(出張料+事務手数料)を負担する。				③人件費	720	1,240	1,160						
				総コスト(①+②+③)	10,833	12,550	13,821						

事務事業一覧表

事務事業名	担当部		関係課	決算状況				活動指標					
	担当課			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3		
予算説明書(会計、款、項、目、説明等)													
事業内容													
シルバーカー購入費 助成	福祉部		—	決算	①執行額(千円)	1,111	1,020	823	助成件数	件	121	108	89
	高齢者支援課				②間接額(千円)	0	0	0					
一般	4	2	1	6(4)	③人件費	業務量(人)	0.20	0.30	0.10				
【対象者】 区内在住の「65歳からのいきいき元気度チェック」で運動機能の低下が認められる者およびこれに準ずる者または介護保険の要支援認定を受けた者で、住民税が非課税の者または生活保護受給者				③人件費	1,580	1,870	290						
【実施内容】 利用者と高齢者総合相談センター職員またはケアマネジャーが、区が選定したシルバーカーの機種の中から利用者の身体状態や希望に合わせて選び、区と契約した事業者が製品を納入する。				総コスト(①+②+③)	2,691	2,890	1,113						
【助成金額】 区がシルバーカーの購入費用の2/3を助成する。(区負担限度額13,340円)利用者は購入費用の1/3を負担する。													

事務事業一覧表

事務事業名	担当部 担当課		関係課	決算状況				活動指標					
	予算説明書（会計、款、項、目、説明等）			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3		
事業内容													
寝具乾燥消毒委託 (高齢者)	福祉部 高齢者支援課		障害福祉課	決算	①執行額(千円)	7,817	12,346	11,832	サービス提供回数	回	4,502	3,754	3,361
	一般 4 2 1 4(3)				②間接額(千円)	0	0	0					
【対象者】 ひとり暮らしまたは高齢者のみの世帯で、寝具乾燥できる者が世帯の中にいないなど、寝具乾燥等の作業が困難な状態にある者 【実施内容】 毎月、区と契約した事業者が自宅に訪問し、寝具（掛・敷布団・毛布・マットレス各1）を回収して、乾燥消毒した後返却する。年12回実施し、7月は水洗い乾燥消毒を行う。 また、寝具乾燥作業当日、不在で連絡がとれなかった利用者については、高齢者支援課で状況確認（安否確認）を行う。 【費用負担】 契約単価の1割相当額とし、利用毎に利用者から徴収する。 乾燥消毒 350円/回、水洗い乾燥消毒 770円/回				③人件費	0.20	0.30	0.10						
				業務量(人)	1,580	2,340	760						
				総コスト(①+②+③)	9,397	14,686	12,592						

### 事務事業一覧表

事務事業名	担当部		関係課	決算状況				活動指標					
	担当課			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3		
予算説明書(会計、款、項、目、説明等)													
事業内容													
生活支援ショートステイ委託	福祉部		—	決算	①執行額(千円)	0	0	0	利用者数	人	0	0	0
	高齢者支援課				②間接額(千円)	0	0	0					
一般	4	2	1	6(5)	③人件費	0.05	0.05	0.05					
<b>【対象者】</b> 要支援・要介護認定を受けていない、「65歳からのいきいき元気度チェック」で運動機能が低下している区民が、急な介護者の病気や冠婚葬祭などにより、一時的な施設への入所による生活管理指導が必要と医師が認めた場合に実施する。  <b>【実施内容】</b> 特別養護老人ホーム等に一時的に宿泊し、体調調整等を行うことにより、住み慣れた家で在宅生活を継続できるよう支援する。				総コスト(①+②+③)	395	390	380						
				/									

事務事業一覧表

事務事業名	担当部 担当課		関係課	決算状況				活動指標									
	予算説明書(会計、款、項、目、説明等)			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3						
事業内容																	
地域包括支援センター 運営委託	福祉部 高齢者支援課		—	決算	①執行額(千円)	511,280	522,686	505,254	75歳到達者戸別訪問による 生活課題把握	%	100	0	0				
介護	3	3	1	②間接額(千円)	0	0	0										
				③人件費	業務量(人)	3.60	2.00	2.50									
						28,440	15,310	19,000									
				総コスト(①+②+③)		539,720	537,996	524,254	75歳到達者戸別訪問 実施件数	件	4,574	0	0				
<p>地域包括支援センターは、「地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、その保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的とする施設」であり、地域包括ケアシステムを構築し、かつ有効に機能させるために、保健師等、社会福祉士、主任介護支援専門員がその専門知識や技能をお互いに活かしながらチームで活動し、地域住民とともに地域のネットワークを構築しつつ、個別サービスのコーディネートをを行う地域の中核機関として設置され、次の事業を実施している。</p> <p>◆包括的支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括支援センターの運営</li> <li>・総合相談支援業務、権利擁護業務、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務、介護予防マネジメント</li> <li>・社会保障の充実分</li> <li>・在宅医療・介護連携推進事業、生活支援体制整備事業、認知症総合支援事業、地域ケア会議推進事業</li> </ul> <p>◆介護予防・日常生活支援総合事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防・生活支援サービス事業</li> <li>・一般介護予防事業</li> </ul> <p>◆その他事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多職種協働による地域包括支援ネットワーク</li> <li>・指定介護予防支援</li> </ul>									高齢者総合相談センター 相談実人数	人	25,119	23,837	27,996				
												(うち 初回相談実人数)	人	8,492	8,161	9,641	
													(うち 認知症に関する相談延べ人数)	人	9,980	10,242	10,891

事務事業一覧表

事務事業名	担当部 担当課		関係課	決算状況				活動指標					
	予算説明書(会計、款、項、目、説明等)			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3		
事業内容													
長寿慰労事務	福祉部 高齢者支援課		—	決算	①執行額(千円)	55,135	63,023	61,718	贈呈者数	人	2,440	2,794	2,722
	②間接額(千円)	0			0	0							
一般	4	2	1	5(1)	③人件費	0.80	0.90	0.70					
<b>【対象者】</b> 88歳(米寿)・99歳(白寿)並びに、100歳以上の誕生日を迎えた者 <b>【実施内容】</b> 民生委員に依頼し、毎月、対象者の誕生日以降に寿状、祝金等を贈呈する。 88歳：祝金20,000円・寿状 99歳：祝金30,000円・寿状 100歳：祝金50,000円・寿状・記念品 101歳以上：祝金30,000円 最高齢者(最高齢である者の基準日は9月1日)：記念品 ※100歳と最高齢者への祝い品は本人等が希望すれば区長が訪問して贈呈する。					業務量(人)	6,320	7,020	5,320					
					総コスト(①+②+③)	61,455	70,043	67,038					

事務事業一覧表

事務事業名	担当部 担当課		関係課	決算状況				活動指標					
	予算説明書(会計、款、項、目、説明等)			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3		
事業内容													
特別永住者給付金事業	福祉部 高齢者支援課		—	決算	①執行額(千円)	480	360	285	受給者数	人	2	2	2
一般	4	2	1		②間接額(千円)	0	0	0					
					業務量(人)	0.10	0.05	0.05					
【対象者】 大正15年4月1日以前に生まれ、区内に2年以上居住の特別永住者の方(公的年金受給者、生活保護受給者、老人ホーム入所者、重度心身障害者特別給付金受給者は対象外、本人の所得制限あり)				③人件費		790	390	380					
【実施内容】 国民年金制度上、老齢基礎年金等を受けることが出来ない在日外国人等に支給する。				総コスト(①+②+③)		1,270	750	665					
【支給金額】 月額15,000円													

事務事業一覧表

事務事業名	担当部		関係課	決算状況				活動指標					
	担当課			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3		
予算説明書(会計、款、項、目、説明等)													
事業内容													
特別養護老人ホーム 等措置	福祉部		—	決算	①執行額(千円)	11,937	12,622	7,762	措置開始者数	人	26	19	18
	高齢者支援課				②間接額(千円)	0	0	0					
一般	4	2	1	2(2)	③人件費	0.95	1.10	1.20					
老人福祉法第10条の4及び第11条第1項第2号に基づき、身体や精神の障害が著しく生命や身体に関わる危険性が高い場合や、虐待等により高齢者を保護する必要がある場合など、やむを得ない事由により特別養護老人ホーム等への入所を措置する。					③人件費	7,505	8,580	9,120	措置終了者数	人	26	24	11
					総コスト(①+②+③)	19,442	21,202	16,882					
/													

事務事業一覧表

事務事業名	担当部		関係課	決算状況				活動指標					
	担当課			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3		
予算説明書(会計、款、項、目、説明等)													
事業内容													
配食サービス事業 (高齢者)	福祉部		障害福祉課	決算	①執行額(千円)	156,294	163,192	167,412	利用食数	食	526,171	549,274	563,462
	高齢者支援課				②間接額(千円)	0	0	1,071					
介護	3	3	1	3(2)	業務量(人)	0.90	0.90	0.85					
<b>【対象者】</b> おおむね65歳以上のひとり暮らし、高齢者のみ 又は日中独居で、外出又は調理が困難な者 <b>【実施内容】</b> 区と協定を結んだ配食事業者が、希望の曜日の 昼食・夕食に調理済弁当を定期的に届けること により、安否の確認を行う。 <b>【費用負担】</b> 区は配送費及び安否確認費として1食につき297 円を負担し、利用者はその差額を事業者を支払 う。				③人件費	7,110	7,020	4,900	利用者数	人	1,385	1,543	1,535	
				総コスト(①+②+③)	163,404	170,212	173,383						
/													

事務事業一覧表

事務事業名	担当部		関係課	決算状況				活動指標					
	担当課			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3		
予算説明書(会計、款、項、目、説明等)													
事業内容													
福祉総合窓口受付業務委託	福祉部		障害福祉課 介護保険課	決算	①執行額(千円)	5,248	6,206	5,985	来庁者の案内件数	件	36,324	32,120	33,461
	高齢者支援課				②間接額(千円)	0	0	0					
一般	4	1	1	③人件費	業務量(人)	0.10	0.10	0.10					
福祉総合窓口は、「迷わない」「動かない」「待たない」窓口の実現を基本コンセプトに平成23年1月から開始した。 平成24年度から、来庁者への案内と担当職員への連絡業務を委託して実施している。					790	780	760						
				総コスト(①+②+③)	6,038	6,986	6,745	福祉総合窓口の業務以外の案内件数	件	645	620	662	
				/									

事務事業一覧表

事務事業名	担当部		関係課	決算状況				活動指標					
	担当課			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3		
予算説明書(会計、款、項、目、説明等)													
事業内容													
補聴器購入費助成 (高齢者)	福祉部		—	決算	①執行額(千円)	5,213	4,449	5,587	助成件数	件	149	128	161
	高齢者支援課				②間接額(千円)	0	0	0					
一般	4	2	1	6(9)	③人件費	0.30	0.40	0.40					
【対象者】 区内在住の65歳以上で住民税非課税世帯に属し、医師が補聴器の使用の必要性を認めた者 【助成金額】 35,000円を限度に購入費用の範囲内で助成する。助成は1人1回限りとする。					720	1,240	1,160						
				総コスト(①+②+③)	5,933	5,689	6,747						
/													

### 事務事業一覧表

事務事業名	担当部		関係課	決算状況				活動指標					
	担当課			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3		
予算説明書（会計、款、項、目、説明等）													
事業内容													
見守り型緊急通報システム使用料助成（高齢者）	福祉部		障害福祉課	決算	①執行額(千円)	26,977	27,185	27,103	見守り型緊急通報システム設置世帯数（年度末時点）	世帯	782	789	780
	高齢者支援課				②間接額(千円)	0	0	0					
一般	4	2	1	6(7)	業務量(人)	0.50	0.60	0.50					
【実施方法】				③人件費	3,950	4,680	3,800						
1 見守り型緊急通報システム使用料助成 利用者の自宅に安全を確認する機器（無線通報機・火災感知器・ガス漏れ感知器・日常生活異常感知器）を設置し、緊急の場合は区と契約する警備会社の係員が駆けつけ、救急車の出動要請・緊急連絡先（親族等）への連絡等の対応を行う。				総コスト（①+②+③）	30,927	31,865	30,903	見守り型緊急通報システム利用延べ月数	月	9,396	9,419	9,378	
2 見守りサービス助成（平成29年度事業開始） 民間事業者が機器を設置することにより、家族等がパソコンやスマートフォン等で高齢者の日常生活を見守る。								見守り型緊急通報システム緊急対応（出動）件数	件	593	589	508	
【助成金額】								見守り型緊急通報システム救急車出動要請数	件	106	104	84	
1 見守り型緊急通報システム使用料助成 利用者は、機器を設置した翌月から本人の課税状況によりあらかじめ区が定めた使用料を毎月負担する。 費用負担（平成26年度～） 住民税課税者1,750円/月 ・住民税非課税者700円/月								見守りサービス助成件数	件	9	7	7	
2 見守りサービス助成 家族等がパソコンやスマートフォン等を利用する際に、初期設置費用（ない場合は最初の1か月の利用料）の9割を助成する。（限度額：13,500円）													

事務事業一覧表

事務事業名	担当部		関係課	決算状況				活動指標					
	担当課			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3		
予算説明書(会計、款、項、目、説明等)													
事業内容													
養護老人ホーム措置	福祉部		—	決算	①執行額(千円)	433,894	473,581	451,412	養護老人ホーム入所者数	人	220	213	203
	高齢者支援課				②間接額(千円)	0	0	0					
一般	4	2	1	2(1)	③人件費	1.55	1.60	1.50					
老人福祉法第11条第1項第1号の規定により、65歳以上の者であって、環境上の理由及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難な者について、養護老人ホームへの入所を措置する。					③人件費	12,245	12,480	11,400					
					総コスト(①+②+③)	446,139	486,061	462,812	介護保険施設への移行者数	人	1	8	4
/													

事務事業一覧表

事務事業名	担当部		関係課	決算状況				活動指標					
	担当課			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3		
予算説明書(会計、款、項、目、説明等)													
事業内容													
一般事務(介護保険)	福祉部		—	決算	①執行額(千円)	26,962	32,059	30,810	介護保険第1号被保険者数	人	114,538	114,746	114,551
	介護保険課				②間接額(千円)	0	0	0					
介護	1	1	1	③人件費	業務量(人)	5.50	4.50	5.40					
<p>介護への不安を解消し、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、高齢者を社会全体で支える制度として平成12年度より事業を開始した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・65歳以上(第1号被保険者)の資格を管理し、被保険者証を発行する。</li> <li>・第1号被保険者の介護保険料は、世帯や所得の状況に応じて15段階に分け、賦課し徴収する。</li> <li>・介護保険条例及び特別会計の管理、統計処理等を行う。</li> <li>・介護保険事業審議会や地域密着型サービス運営委員会を開催する。</li> <li>・介護認定申請等の事務を効率的に行う。</li> </ul>				③人件費	37,950	35,100	41,040						
				総コスト(①+②+③)	64,912	67,159	71,850	介護保険事業審議会開催回数	回	1	5	2	
								地域密着型サービス運営委員会開催回数	回	1	2	2	

事務事業一覧表

事務事業名	担当部		関係課	決算状況				活動指標					
	担当課			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3		
予算説明書(会計、款、項、目、説明等)													
事業内容													
介護給付適正化推進事業	福祉部		—	決算	①執行額(千円)	15,336	9,841	9,512	ケアプラン点検数	件	137	241	210
	介護保険課				②間接額(千円)	0	0	0					
介護	3	3	1	2	③人件費	1.30	1.30	1.30					
<p>介護の給付状況について、保険者の責務として点検・確認し、介護保険制度の持続可能性を確保することを目的とする。</p> <p>以下5事業により行うが、平成31年度からは特に②福祉用具・住宅改修の点検、③ケアプラン点検について内容を強化する。</p> <p>①要介護認定の適正化、②福祉用具・住宅改修の点検、③ケアプラン点検、④医療情報突合及び縦覧点検、⑤介護給付費通知</p>					③人件費	10,270	10,140	9,880					
					総コスト(①+②+③)	25,606	19,981	19,392	福祉用具・住宅改修実地確認数	件	3	0	1
/													

事務事業一覧表

事務事業名	担当部		関係課	決算状況				活動指標					
	担当課			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3		
予算説明書(会計、款、項、目、説明等)													
事業内容													
介護認定審査会運営	福祉部		—	決算	①執行額(千円)	163,428	116,584	51,366	介護認定審査者数	人	21,274	19,621	22,195
	介護保険課				②間接額(千円)	0	0	0					
介護	1	1	2	③人件費	7.60	7.60	9.30	介護認定審査会開催回数	回	583	415	470	
申請に基づき、対象者宅等に訪問調査を行うとともに、主治医意見を徴取する。 訪問調査票及び主治医意見書をもとに介護認定審査会において要支援・要介護度を審査・判定する。 介護認定審査会は、医療・保健・福祉の専門家で構成され、謝礼金は、委員長22,000円/回、その他の委員は20,000円/回、1回の審査会では、35人程度の介護度を判定する。原則、申請日から30日以内に認定結果通知及び介護度が記載された被保険者証を被保険者に郵送する。				業務量(人)	60,040	59,280	70,680						
								総コスト(①+②+③)	223,468	175,864	122,046		
/													

事務事業一覧表

事務事業名	担当部 担当課		関係課	決算状況				活動指標					
	予算説明書(会計、款、項、目、説明等)			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3		
事業内容													
介護認定調査	福祉部 介護保険課		—	決算	①執行額(千円)	106,205	94,084	89,498	延べ介護認定調査数	件	20,485	14,057	13,231
					②間接額(千円)	2,455	0	0					
介護	1	1	3	③人件費	業務量(人)	7.60	7.60	6.30					
支援及び介護が必要な被保険者が、介護保険課、保健所、各保健センターなど区の窓口で、要支援・要介護認定を申請する。 申請を受け、区の職員又は区の委託を受けた居宅介護支援事業所のケアマネジャーが、申請者等と相談のうえ訪問日を決定し、申請者宅や入院先の病院に訪問調査を行う。													
				総コスト(①+②+③)		53,640	56,180	45,280					
					162,300	150,264	134,778						

事務事業一覧表

事務事業名	担当部		関係課	決算状況				活動指標					
	担当課			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3		
予算説明書（会計、款、項、目、説明等）													
事業内容													
家族介護慰労金支給	福祉部		—	決算	①執行額(千円)	201	500	400	家族介護慰労金支給件数	件	2	5	4
	介護保険課				②間接額(千円)	0	0	0					
一般	4	2	1	9(1)②	③人件費	0.10	0.10	0.10					
<p>要介護4・5の認定を受けている方（住民税非課税世帯）が、1年以上介護保険サービスを利用せず（7日以内の短期入所生活介護・短期入所療養介護を除く）家族が介護を行った場合、年1回10万円を支給する。</p>						790	780	760					
					総コスト（①+②+③）	991	1,280	1,160					
/													

事務事業一覧表

事務事業名	担当部		関係課	決算状況				活動指標					
	担当課			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3		
予算説明書(会計、款、項、目、説明等)													
事業内容													
高額介護サービス費等貸付金	福祉部 介護保険課		—	決算	①執行額(千円)	0	0	0	高額介護サービス費等貸付件数	件	0	0	0
一般	4	2	1		②間接額(千円)	0	0	0					
					③人件費	0.05	0.05	0.05					
					業務量(人)	0.05	0.05	0.05					
					総コスト(①+②+③)	395	390	380					
【事業概要】 介護サービス利用による費用を一時的に支払うことが困難な利用者に、高額介護サービス費・住宅改修費・福祉用具購入費等が支給されるまでの間、無利子で支給予定相当額を貸し付ける。 【貸付の基準】 自己負担額の基準額													

事務事業一覧表

事務事業名	担当部 担当課		関係課	決算状況				活動指標					
	予算説明書(会計、款、項、目、説明等)			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3		
事業内容													
生計困難者等利用者 負担額軽減	福祉部		—	決算	①執行額(千円)	4,156	4,963	5,553	生計困難者等利用者負担額軽減 延べ利用者数	人	621	735	812
	一般	4			2	1	②間接額(千円)	0					
9(1)①				③人件費	業務量(人)	0.10	0.10	0.10					
事業者の訪問介護等のサービスに対し、自己負担額(1割負担)を25%減額する。						790	780	760					
				総コスト(①+②+③)		4,946	5,743	6,313					

事務事業一覧表

事務事業名	担当部		関係課	決算状況				活動指標					
	担当課			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3		
予算説明書(会計、款、項、目、説明等)													
事業内容													
総合事業生活介護員 研修	福祉部		—	決算	①執行額(千円)	6,238	6,253	6,301	基本研修の修了者数	人	87	113	63
	介護保険課				②間接額(千円)	0	0	0					
一般	4	2	1	9(2)③の一部	③人件費	1.00	1.00	1.00					
1 実施概要 (1) 基本研修 介護の仕事に必要な知識や技術を習得し、区内の介護サービス事業所等での就業を目指す。 ①実施回数 年6回 ②1回あたり定員 20人程度 ③1回あたりの日数 4日間 ④研修時間 24時間(うち、介護に関する入門的研修 21時間) ⑤研修内容 介護に関する基礎知識、介護における安全確保、認知症・障害の理解、葛飾区の総合事業、介護におけるコミュニケーション など (2) フォローアップ研修 基本研修受講者に対し、その後の相談及び就業支援を行う。 ①実施回数 年2回 ②1回あたりの定員 60人程度 ③1回あたりの日数 1日間  2 受講対象者 18歳以上で、区内の介護サービス事業所で就業を希望または検討している方  3 委託先 一般社団法人 葛飾区介護サービス事業者協働組合 ※講師は、区内の介護サービス事業所に勤務する職員(介護福祉士、社会福祉士、介護支援専門員、保健師、看護師等)					③人件費	6,800	6,860	7,600					
					総コスト(①+②+③)	13,038	13,113	13,901	フォローアップ研修の延べ参加者数	人	30	52	40
/													

事務事業一覧表

事務事業名	担当部		関係課	決算状況				活動指標					
	担当課			内訳	R1	R2	R3	単位	R1	R2	R3		
予算説明書(会計、款、項、目、説明等)													
事業内容													
保険給付(介護保険)	福祉部		—	決算	①執行額(千円)	34,791,175	35,768,797	36,819,255	給付費の請求件数	件	634,596	641,908	668,763
	介護保険課				②間接額(千円)	2,455	2,982	2,910					
介護	2			③人件費	業務量(人)	11.55	11.55	11.55					
介護サービスを利用した要支援・要介護者は、介護報酬の1割～3割を事業者に支払い、事業者は9割～7割を保険請求し、区は事業者の請求に基づき、国保連を通じ介護保険給付費を支給する。(割合は平成30年8月～の場合) 住宅改修・福祉用具購入・高額介護サービス費については、要支援・介護者等からの申請に基づき、区が直接被保険者等に給付する。													
				総コスト(①+②+③)		91,245	90,090	87,780	給付費の請求人数	人	20,222	20,663	21,323